



おおやま

# レトロシネマ 2025年度ラインナップ


日程	作品名	分数	製作	開演時間 (開場30分前)	発売日	会場
5/30(金)	カサブランカ	102分	1942年	10:30 14:30 18:30♪	4/11(金)	板橋区立 グリーンホール 2階ホール
6/27(金)	雨月物語	97分	1953年	10:30 14:30★ 18:30♪		
8/29(金)	黒い雨	123分	1989年	10:30 14:30★ 18:30♪	6/27(金)	板橋区立 文化会館 小ホール
9/26(金)	ゴジラ	97分	1954年	10:30 14:30 18:30♪		
11/21(金)	無声映画上映会	※3作品上映 詳細は中面をご確認下さい		10:30 14:30 18:30♪	9/26(金)	板橋区立 文化会館 小ホール
12/19(金)	風と共に去りぬ	231分	1939年	11:00 ※休憩あり 17:00 ※休憩あり		
2/27(金)	自転車泥棒	88分	1948年	10:30 14:30 18:30♪	12/19(金)	板橋区立 文化会館 小ホール
3/27(金)	雨に唄えば	103分	1952年	10:30 14:30 18:30♪		

※★はアフタートークあり ※♪は冒頭20分間の生演奏あり(上映開始は19:00頃)

## チケット

- ◆ 全席自由 ..... 各回 1,000円
- ◆ 2カ月セット券 ..... 1,500円  
※各セット限定30名のみ  
※5・6月/8・9月/11・12月/2・3月の組合せ  
※発売は各公演の発売日と同日に開始  
※購入時に時間をお選びいただけます
- ◆ 年間パス ..... 4,000円  
※限定30名のみ  
※発売は4/11(金)に開始  
※1日1回、最大8作品お好きな上映時間に来場してご鑑賞可能  
※購入後印刷される“引換券”を来場時にお持ちいただき、スタンプ形式の“年間パス”をお渡します

## チケット取扱

- ◆ 板橋区立文化会館  
チケットカウンター  
☎03-3579-5666  
(9:00~20:00) ※施設点検日は17:00まで
  - ◆ インターネット  
<https://www.itabashi-ci.org/culturehall/>  

  - ◆ 区内チケット取扱店
    - ◆ 全国ふるさとふれあいショップとれたて村 ..... 03-6905-8441
    - ◆ 長太郎不動産(成増駅北口前店) ..... 03-3938-0002
    - ◆ 時計・宝飾・メガネ「光輝」 ..... 03-3964-6511
    - ◆ 中板堂 ..... 03-3579-0010
    - ◆ 大野屋文具店 ..... 03-3956-1417
    - ◆ 書林朝日書店 ..... 03-3966-5840
    - ◆ 高島平南天堂 ..... 03-3936-4455
- ※年間パス、セット券の販売はいたしません  
※直接各店舗にお越しください  
※営業時間や定休日は各店舗にご確認ください

## その他 注意事項

- ◆ 上映素材、生演奏、アフタートーク等は追加や変更になる場合がございます。
- ◆ 開場、当日券の販売は、開演時間の30分前となります。
- ◆ 未就学児のご入場はご遠慮いただいております。
- ◆ 5月、6月上映実施のグリーンホールでの座席は、パイプ椅子となっております。

## アクセス

- ◆ 板橋区立 文化会館  
〒173-0014  
東京都板橋区大山東町51-1
- ◆ 板橋区立 グリーンホール  
〒173-0015  
東京都板橋区栄町36-1



板橋区立 文化会館 小ホール 階段

# 板橋映画上映会

# レトロシネマ おおやま

## 2025年度ラインナップ

劇場で見た名作、  
全10作品上映!

主催 (公財)板橋区文化・国際交流財団  
03-3579-3130 (平日9:00~17:00)

おおやまレトロシネマ実行委員会  
(深谷シネマ、鈴木映画、新日本映画社)

協力 ハッピーロード大山商店街振興組合  
遊座大山商店街振興組合





# 2025年度 レトロシネマ ラインナップ

## おおやまレトロシネマとは?

かつて「板橋区・大山」の街には7つの映画館があり、「映画の街」として親しまれていました。そこで、“人々の記憶に残る映画の街を復活していきたい”と考え、2022年に実行委員会(深谷シネマ、鈴木映画、新日本映画社)や、地元にある2つの商店街の協力を得て、2023年から文化会館で映画上映が開始しました。

## 見どころ

- 映画のプロたちが厳選した人々の記憶に残る名作の上映
- プロの映写技師によるこだわりの映像
- レトロな雰囲気漂うホールでの映画の共有体験
- 家では味わえないスクリーンでの映像と、臨場感のある音響
- 映写機の音と映像の揺らぎを楽しめるフィルム上映もあり!

2025  
5/30  
(金)

## カサブランカ

(日本語字幕)



1942年/102分/16mmフィルム/製作国 アメリカ  
監督:マイケル・カーティス  
出演:ハンフリー・ボガード、イングリット・バーグマン ほか

1940年、モロッコのカサブランカ。リックが経営する酒場には政治亡命者や反ナチスの闘士、ゲシュタポ、スパイなど、さまざまな人々が入り出していた。ある日、反ナチス運動のリーダーであるラスロが現われ、ひそかに米国へ脱出するための協力を依頼。ラスロが伴ってきた妻はなんと、かつてリックとパリで深く愛し合った元恋人イルザだった。いったんは依頼を断ったリックだが、イルザとの昔の思い出が脳裏をよぎるように…。

◆ 会場 板橋区立グリーンホール 2階ホール

2025  
6/27  
(金)

## 雨月物語



1953年/97分/DCP/製作国 日本  
監督:溝口健二  
出演:京マチ子、水戸光子、田中絹代 ほか  
脚本:川口松太郎、依田義賢

戦乱の到来を契機に大商いを目論む陶器の名工源十郎と、息子と家族3人で貧しくともささやかな幸せを望む妻の宮木。そして、侍として立身出世を夢見る源十郎の弟・藤兵衛とその妻。やがて源十郎と藤兵衛はそれぞれの妻を故郷に残して都に出るが、源十郎はそこで怪しい美女に出会う…。

※2回目上映時 元日本大学芸術学部映画学科教授 田島良一によるアフタートークあり

◆ 会場 板橋区立グリーンホール 2階ホール

2025  
11/21  
(金)

## 無声映画上映会

### 1回目 オペラの怪人

1925年/75分/  
16mmフィルム/製作国 アメリカ  
監督:ルパート・ジュリアン  
出演:ロン・チェイニー ほか



弁士 山内菜々子

### 2回目 キートン将軍

(大列車追跡)  
1926年/75分/  
16mmフィルム/製作国 アメリカ  
監督・出演:バスター・キートン



弁士 尾田直彰

### 3回目 雄呂血

1925年/75分/  
16mmフィルム/製作国 日本  
監督:二川文太郎  
出演:阪東妻三郎、環 歌子 ほか



弁士 渡谷翠

3回目のみ伴奏:カラード・モノトーン・デュオ  
画像提供:マツダ映画社

◆ 会場 板橋区立文化会館 小ホール

2025  
12/19  
(金)

## 風と共に去りぬ

(日本語字幕)



画像提供:アダーゼット

1939年/231分/BD/製作国 アメリカ  
監督:ヴィクター・フレミング  
出演:ヴィヴィアン・リー、クラーク・ゲーブル ほか  
原作:マーガレット・ミッチェル 音楽:マックス・スタイナー

1861年、南北戦争直前の米南部、ジョージア州。大地主の娘スカレットは、あるパーティーでバトラーと出会う。やがて南北戦争が開戦し、スカレットは想いを寄せるアシュリーのいとこメラニーの弟からプロポーズを受け、彼と結婚するが、メラニーの弟は病死してしまう。やがて南軍の看護師になったスカレットはバトラーと再会するが、南軍は北軍に敗れ、南部は北軍に支配され…。

◆ 会場 板橋区立文化会館 小ホール

2025  
8/29  
(金)

## 黒い雨



©今村プロダクション林原グループ

1989年/123分/DCP/製作国 日本  
監督:今村昌平  
出演:田中好子、北村和夫、市原悦子 ほか  
脚本:石堂淑朗、今村昌平 原作:井伏鱒二 音楽:武満徹

“死ぬために、生きているわけではありません”というキャッチコピーと共に、井伏鱒二の小説『黒い雨』を映画化した名作。原爆による黒い雨を浴びたために人生を狂わせられてしまった女性と、それを暖かく見守る叔父夫婦とのふれあいを描いた日本映画の傑作。カンヌ国際映画祭、日本アカデミーグランプリ受賞作品。

※2回目上映時 元日本大学芸術学部映画学科教授 田島良一によるアフタートークあり

◆ 会場 板橋区立文化会館 小ホール

2025  
9/26  
(金)

## ゴジラ



©1954 TOHO CO., LTD

1954年/97分/DCP/製作国 日本  
監督:本多猪四郎  
出演:宝田明、河内桃子、平田昭彦 ほか  
脚本:村田武雄、本多猪四郎 原作:香山滋 音楽:伊福部昭

太平洋の沖合いで船舶が次々に沈没する事件が発生。数少ない生存者が、巨大な怪獣の目撃談をもたらす。古生物学者の山根博士や助手で娘の恵美子、その恋人でサルベージ機関の所長・尾形らで結成された調査団が事件現場近くに浮かぶ大戸島に派遣され、やがて彼らの前に怪獣が姿を現す。ゴジラシリーズの記念すべき第1作目。

◆ 会場 板橋区立文化会館 小ホール

2026  
2/27  
(金)

## 自転車泥棒

(日本語字幕)



画像提供:プレントラスト

1948年/88分/BD/製作国 イタリア  
監督:ヴィットリオ・デ・シーカ  
出演:ランベルト・マジョラーニ、エンツォ・スタヨラ ほか  
原作:ルイジ・バルトリニ 音楽:アレッサンドロ・チコニーニ

第2次大戦後のローマ。長い失業後やっと映画のポスター貼りの職を得たアントニオは、仕事に必要な自転車を盗まれてしまう。6歳の息子を連れて探し回るが見つからない。絶望した彼は駐輪場から他人の自転車を盗んでしまう。すぐに捕まった彼は群衆に囲まれ…息子の「パパ、パパ」の痛々しい叫びが響く。登場人物に俳優でなく一般人を配し実景を用いて撮影。現実のみじめさが迫ってくる。巨匠ヴィットリオ・デ・シーカ監督のネオリアリズムの色褪せない傑作。

◆ 会場 板橋区立文化会館 小ホール

2026  
3/27  
(金)

## 雨に唄えば

(日本語字幕)



画像提供:プレントラスト

1952年/103分/BD/製作国 アメリカ  
監督:ジーン・ケリー、スタンリー・ドーネン  
出演:ジーン・ケリー、ドンナルド・オコナー ほか 音楽:レニー・ヘイトン

サイレントからトーキーに移行しはじめた時代のハリウッド、人気スターのドン・トリナーは10本以上の作品に共演する名コンビ。しかし、新作はトーキー映画。ドンはリーナの悪声にうんざりしていた。そんな時、コーラスガールのキャシーを知る。ドンは親友の音楽家と相談しキャシーを起用、映画は大成功をおさめる。50年代に花開いたMGMミュージカルの代表作の一つ。ジーン・ケリー、ドンナルド・オコナー、デビー・レイノルズ等の歌や踊り、恋あり、笑いあいの娯楽作である。当時のハリウッド撮影所の楽屋裏を見ることができるとも楽しい。

◆ 会場 板橋区立文化会館 小ホール